

## 諏訪連区の市長を囲む懇談会【概要】

日 時 平成23年7月26日（火）午後7時から午後8時30分まで

場 所 諏訪地区市民館

参加者 連区長始め30名

市長、副市長、企画部長、市民部長、都市対策監

### 連区長あいさつ

何かとお忙しい中、市長を囲む懇談会にご参加いただき誠にありがとうございます。市長さん始め関係部長さんには、諏訪地区のためにこのような機会をつくっていただきありがとうございます。

市の施策において、我々が日常、なぜだろう、こうしたらいいのになあと思うことが時々あります。そういったことも合わせ、諏訪地区が安全、安心で住みよい地区としてますます発展するよう積極的な発言をお願いします。

### 市長あいさつ

本日は諏訪連区の皆さん方に、市長を囲む懇談会を開催いただきありがとうございます。また日頃は、市の行政に対し格別なご理解とご協力をいただきますことを、改めて感謝申し上げます。

先日開催されました愛知県消防操法大会には、諏訪分団の皆様が市の代表として出場されまして、第4位というすばらしい成績でした。3位に限りなく近く悔しかったことと思います。この諏訪地区は、日頃から安全、安心のために地域全体でがんばっているということがひしひしと伝わってきました。

私の市長就任以来この4年間、皆様方には大変お世話になりました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。先日は、4年間のマニフェストに対する自己評価をさせていただきました。100点満点で76.3点という評価でした。皆さんにご協力をいただいて順調に進んできたと思っております、感謝を申し上げます。

この諏訪地区では、リーマンショック、東日本大震災とあり消費が落ち込んでおりまして、商店街の皆さんも大変苦しんでおられることは承知しております。豊川市の中心市街地としてのかつての賑わいを取り戻すべく、力を合わせてがんばってまいりたいと思います。

これは明るいニュースになるかと思いますが、市役所の前に今15階建てのマニションの建設が進んでおりまして、こちらに入居されるのは若い人かなと期待しています。この地域の人口が増え、賑わいにつながればと思います。

もう一つうれしいニュースでございますけど、9月24日、25日に「2011中日本・東海B-1グランプリ in 豊川」の開催が決定いたしました。昨年厚木におきましてB-1グランプリが行われ、43チームが出場しまして豊川市は初めてであります、第6位という成績を収めました。それで大変盛り上がりがあり豊川市での開催を調整した結果、今回の開催となりました。これを一つの足がかりとし

て、この地域の賑わいを取り戻すべくがんばっていきたいと思います。

現在建設中の新市民病院につきましては、ゼネコンに入札をしてもらう中で、地元企業をどれだけ使っていただけるかということも評価の対象としました。その結果、金額にして約70億円を地元企業に発注していただけることとなり、非常にうれしく思います。今後も立体駐車場や外溝工事などで地元企業にはしっかり仕事をさせていただきたいと思います。

最後に、私は名大太陽地球環境研究所の海軍工廠跡地に、平和公園を建設したいということをマニフェストに掲げました。土地の所有者である名古屋大学との話はなかなか進んでおりませんが、大学も貴重な戦争遺跡であることは認識をしております。そこで、平成21、22年度の2カ年をかけて近代遺跡調査として名古屋大学の建築学を専門とする西澤先生を中心として調査をお願いしました。その調査結果の速報展を7月16日から8月末までに桜ヶ丘ミュージアムで開催しております。また、11月6日には調査委員による調査報告会を開催する予定であります。それがすみましたら、大学と交渉をしまして平和を願う公園として市民のみなさんに利用いただけるよう進めてまいりたいと思っております。よろしく願いいたします。

## **Q① 諏訪地区商店街等が衰退傾向にあるが、市民病院の移転に伴う諏訪地区の変動など都市計画について**

### **Q①－（１） 諏訪地区の将来都市像について**

諏訪地区は古い住宅が多く、建て替えができずに空き家が多くなり今後が心配です。このような中で市として現状の把握はどのようにしていますか。また、プリオの周りが中途半端であるなど諏訪商店街は衰退傾向にあります。将来の視点はどうか、住民も減って今後のイメージは都市計画としてどうありますか。

### **A①－（１） 都市対策監（都市計画課）**

先ほど市長からのあいさつにもありましたように、中心市街地を1市で1カ所指定しております。豊川市では、この諏訪地区から金屋地区と豊川地区一体を中心市街地と位置付けておりますが、ご心配頂いているように、諏訪1部から4部におきましては、人口は減っております。調べてみますと平成17年のときに5,476人で、平成22年は5,359人と5年間で117人の減少となっております。

こうした中心市街地は、人口が減れば商業も衰退してくるという状況が付いて回るわけで、これは全国的な課題となっており、特に、1990年代になってから、日本全国の地方都市で郊外化が進むのと合わせて、顕著になってきました。このような現状から、市では第5次総合計画において、中心市街地の活性化施策を位置付けております。

将来目標を“中心市街地は、地区の特性を活かし、魅力にあふれ、住みたくなるまち、訪れたくなるまちになっています。”として、その目標を実現する手段として「施設の整備」「まちなか居住の促進」「商業観光の振興」「賑わいの創出」の四つを掲げております。

事前にお話を伺ったときにも「特にプリオ周辺が中途半端だ」とのご指摘をいただきました。一昨年に諏訪地区活性化プロジェクトで提言いただきました活性化構想では、諏訪地区に「ヒトが集う」「楽しむ」「交流する」「住む」と言った機能を配置する必要から、名鉄諏訪町駅からプリオ周辺にかけての一体を再整備するという提案がございました。行政の視点では気付かないような大胆な発想、民間ならではのアイデアが盛り込まれていましたが、事業を実施するとなると権利者のご理解を始め、大きな財政出動など課題が多いため、現在、市としてどんなことができるかの検討を行っているところです。

さらに「商業観光の振興」や「賑わいの創出」への支援も積極的に行っております。例えば、商店街振興組合さんが自主事業として行っている、おいでん横丁や食べにおいでん祭などのイベントへの活動支援です。

また、商店街振興組合さんは、まちDENラボ（空き店舗を活用した活性化事業実験活動）への参画と、まちの賑わいの創出に真剣に取り組んでいただいております。市としましては、地域の方を始め商店街振興組合さん、大学、企業などの協力を得て、今後もまちの活性化へ繋がる活動を全力で支援したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

#### **Q①－（２） 新東工業及び日本車両の社宅建て替えについて**

諏訪公園の西にある新東工業の社宅について、社宅の建て替えをするので平成24年3月までに退去するように入居者へ通知をされたということから社宅の入居者が町内会から脱退をしているということに、町内会は非常に心配をしております。新東工業(株)の社宅が撤去されて、どのような建て替え計画があり、町内への影響はあるのか、豊川市の中心である諏訪地区の活用がどのようにされるのか、大きな関心と期待があるわけでございます。

昨年の11月の懇談会においても社宅の跡地利用についてお聞きしましたが、その後、市では、新東工業の社宅の建て替え計画について、どう考えているのかお考えをお聞かせください。

また、同様に日本車両についても教えてください。

#### **A①－（２） 都市対策監（都市計画課）**

実情を市では承知しておりませんでしたので、新東工業さんに伺って参りました。なお、昨年の11月の市長を囲む懇談会にも同様のご質問を頂いて、市からお答えをさせて頂きましたので、重複する所もあると思いますが、ご了承をお願いします。

新東工業さんでは、現在寮の建て替えを検討しているところですが、まだ、具体的にその計画を発表する段階までには至っていないということでした。社宅については、廃止を前提として、現在お住まいの方には平成24年3月までに退去するように、お願いをしているとのことでした。従いまして、お住まいの方が順次、社宅を退去していることから町内会の退会に至っていると捉えております。社宅には、昨年まで60世帯ほどが入居しておられたようですが、今後、大半の方が町内会を退会するのではないかとのことでした。

なお、寮などの施設につきましては、現在の敷地の中で建て替えを計画しており、今回の退去の対象外であるとのことでした。

また、社宅を取り壊した跡地利用については、現在、社内で検討中ということでした。新たな計画に移る場合には、事前に市と町内会へ連絡を下さるよう、お願いをしてまいりました。

つぎに、「日本車両の社宅建て替えについて」お答えします。

こちらも同様に会社に伺ってきました。日本車両さんとしては、社宅、寮ともに老朽化しており、建て替えが必要であると考えてはいるが、当面、必要な措置をとって対応している、ということでした。また、昨年建物を一つ取り壊されたと聞いております。残りをどんどん壊していく計画は今のところないということです。現在、社宅は全部で8棟、入居率は6割ほどで、約180世帯が入居しているそうです。

また、寮については満杯で、入りきらない方が社宅にも一部入居している状況でありますので、社宅についても今は取り壊さないとのお答えをいただいております。今後、社宅などの建て替え計画をする場合には、事前に市と町内会へご連絡を下さるとの返事をいただきました。

なお、この寮などの建て替え計画については、それぞれ新東工業さん、日本車両さんの所有地ですので、市民病院を計画した時のように、市として買って何らかの対策を講じるという計画は、現在のところありませんのでよろしくお願いいたします。

#### **Q①－（３） 姫街道の環境美化について**

姫街道は諏訪地区のみならず、市のメイン通りとなっておりますが、現状は草の繁茂によりとても見苦しい状態となっております。9月末には中日本・東海B－1グランプリがありますが、各地から多くのお客さんが見えるので、何とか、B－1グランプリまでには草を刈って頂けないでしょうか。

#### **A①－（３） 都市対策監（都市計画課）**

姫街道を管理している愛知県に直接伺いました。道路の植樹柵の草刈りだと思えますが、例年、ちょうど今頃刈るように計画されているとのことでした。今日確認できましたが、今年は台風6号が来たときに予定していたが見直しになり、今週中に草刈を行うとの返事でした。

9月24、25日に中日本・東海B－1グランプリが行われますので、その時も草刈ができないかとお願したところ「何とか対応しましょう」というお答えをいただきました。以上でございます。

#### **Q② 新市民病院ができる则人の流れが変わる。諏訪地区からは名鉄豊川線沿いの野路橋の交通量が増えると思うが、その整備状況について**

#### **A② 都市対策監（道路建設課）**

新市民病院の開院に伴う交通処理については、地域の皆様にご心配をおかけして

おりますが、現在、開院に向け病院周辺の安全対策として道路整備や歩道設置などを計画的に進めているところです。

ご質問の具体的な場所でございますが、名鉄豊川線沿いの道路で、市道代田八幡線に当たります。一昨年調査しました自動車交通量の結果では、平日の午前7時から午後7時の12時間の間で、旧日立工場北側あたりの諏訪から八幡への西行き方向で約1,200台通っております。しかし、病院開院後は諏訪や代田地区からの病院利用者の車や、ここを抜け道として利用する車により両方向とも増加することが考えられます。したがって、特に歩行者の安全のための措置を、開院に間に合うように取ってまいりたいと計画しております。

まず、野路橋につきましては、歩行者の安全確保のため野路橋の下流側に幅2.5mの歩行者専用の橋を計画しております。今年度下部工（基礎部分）、来年度上部工を施工して25年春までには歩行者用道路を完成させる予定です。

また、これに合わせて、野路橋の東側では、文化会館の通りの踏切までの区間で、自動車運転者への注意喚起を促すため、今年度カラー舗装を路側に施すよう準備を進めております。

さらに、野路橋の西側では、日立までの区間で道路が広がっている部分を利用して歩道の設置を計画しておりますが、下水道の埋設も予定されており、合わせて平成24年度末までに整備を終えるよう進めてまいりたいと考えております。

以上のように文化会館前の道路から新市民病院ができることまでの全線につきまして、特に歩行者への安全対策を中心に精一杯施策を実施してまいりたいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

### **Q③ 町内会加入促進マニュアル以外の強制力ある対応方法について**

町内会加入促進マニュアルをもらっているが、未加入者に対する勧誘は難しいのが現状です。もっと突っ込んだ施策はないでしょうか。

### **A③ 市民部長（生活活性課）**

強制的な町内会の加入は、結論的には難しいと言いますか、できないと理解したほうがよいと思っております。その理由は、平成17の最高裁におきまして「自治会（町内会）につきましては、行政加入できる団体ではない」といった判決がでております。この理由は、憲法21条の「結社の自由」において、だれでも自由に団体が結成できるというのがあります。この中にはだれでも自由に団体に加入することも、脱退することもできるという意味も含んでいるということでございます。したがって、加入の強制は難しいと言うよりできないというのが正しいと理解しております。とは申しましても町内会は非常に大事な組織であり、市長も常々「町内会は行政の最大のパートナーだ」と申し上げているところであります。行政としても、町内会を通じ、また連携していろんな取り組みをさせていただいております。特に防災、防犯、交通安全などは、行政だけでできるということではないと思えます。そうしたことから町内会への加入促進をするにあたり、市でもいくつかの対応に取り組んでおります。ご質問にあります町内会加入促進マニュアルは、町内会の

役員の方々が未加入世帯を勧誘する際の参考にしていただくという主旨で、連区長さんと連携して平成21年度に作成したものであります。これを毎年度4月に連区長さんや町内会長さんにお配りしております。それから市へ転入される方につきましては、市民課、あるいは清掃事業課、生活活性課で加入促進のパンフレットやチラシを配布するとともに、加入の呼びかけをしております。また、加入率が減少する一つの要因としてよく言われるのが集合住宅の問題であります。集合住宅の加入率を上げようということで、加入率が70%以下の町内会にある集合住宅を対象に、市の臨時職員が加入促進パンフレットを各戸配布しております。

今年の3月には、市と市連区長会が、集合住宅の賃貸や戸建て住宅の販売などを行っている県宅地建物取引業協会東三河支部とひまわり農業協同組合の間で「町内会への加入促進に関する協定書」をそれぞれ結びました。これは、集合住宅の加入促進を強化していこうというものです。今年度は、協定の内容に基づきまして具体的、効果的にどういったことをやっていくのかを協議、検討していく予定です。いずれにしても町内会の加入率を上げていくということにつきましては、町内会と市としっかり連携していく必要があると思っておりますのでよろしくお願ひします。

#### **Q④ 国府馬場線の白川橋の整備状況について**

国府馬場線(白川橋の整備)が工事はされているもなかなか完成をみません。予算的なことなどあると思われませんが、どのように計画されているのでしょうか。

#### **A④ 都市対策監(道路建設課)**

主要地方道国府馬場線では、平成20年度に白川橋の改修工事を愛知県が事業化しておりまして、現状の交通を確保しながらの工事であるため長期にわたり地域の皆様にご迷惑をおかけしておりますが、今年度末には工事が完了するということでございます。

この白川橋が完成しますと、諏訪から東三河環状線までのうち、完成していない区間は白川橋から豊川信用金庫八南支店までの約300mとなります。市としましても、新市民病院が開院すれば、当然交通量が増えることが考えられますので、愛知県に対しこの300mの区間も平成25年5月の新市民病院の開院までに何とか4車線化をしていただくよう強く要望をしているところです。

これに対して愛知県も残った事業用地の確保に真剣に取り組んでいただいておりますので、市も全面的に協力し何とか開院に合わせて4車線化が実現できるよう努力してまいります。

## その他Q①

先ほどの町内会の加入促進の件ですが、諏訪4部はマンションなどの集合住宅が多くて加入の一番の課題となっております。そこで、先ほどお聞きした町内会への加入促進に関する協定書についてですが、今年度もう少し詰めたということでしたけども具体的にどの程度進めていただけるのでしょうか。

諏訪4部には、建設中のマンション、ポレスター豊川があります。その業者から話では、家賃に町内会費を上乗せして入居者全員が町内会に加入していただけるということです。ほかにも同じ対応をしていただけたところがあります。そのあたりをどのようにお考えでしょうか。

## その他A①市民部長（生活活性課）

先ほど申し上げましたように今年具体的にどういうことをやったら効果的であるかを検討してまいります。現状で考えられますのは、町内会加入を入居条件の一つにできないかということです。これにつきましては、横浜市が取り組んでいると聞いておりますので、来月職員を横浜市に派遣してその状況により検討の必要性を判断してまいります。いずれにしましても強制力はありませんが、強制に近い形になるものを目標としているところです。以上です。

## その他A①市長

実は私の町内もたくさん集合住宅が建っております。町内会としては、建設途中に建設会社や住宅会社と「町内会には絶対入ってください」というような交渉をしているそうです。建設途中で人が入る前に何とか交渉していくと比較的加入していただけたと思います。これをどこで確認するかは問題になりますが、市と連携して進めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

## その他Q②-1

町内会の関連の質問ですが、実はうちの町内に市の職員の方が大勢住んでおられます。独身の方も所帯持ちの方もおられますが一人も町内会に入っておりません。その方たちはごみ集積所にごみを普通に出したりしていますが、そのあたりどのようにお考えでしょうか。

次に、文化会館の近くにある交児童遊園のゴーカートについてですが、シートベルトがありません。カーブが急なところもあり危険だと思いますが、対策をどのようにお考えでしょうか。

もう一つ文化会館の駐車場の件ですが、文化会館の駐車場は50台くらいかと思います。それ以上はどこへ止めるかという、代田小学校の昔テニスコートだったところ、床が赤く塗ってありますので赤コートと言われるところです。大体100台入りますが、そこには代田小学校の正門を通らなければ入れません。私どもの地域活動として代田小学校の子どもたちにいい環境で学んでもらおうと、草取りやペンキ塗りや樹木の剪定、あるいはトイレの掃除、そういったことを大勢の人がやっておりますけど、赤コートに入りきらなかった車が学校の中に入ってきて、作業にも支障があります。実際駐車場は学校を使わなくても新道公園グラウンド、勤労福

社会館があります。ちょっと労をとれば学校の校庭を使わなくても十分に入ると私は思っております。その辺のどこを市の方もぜひとも考えていただきたいと思いません。

#### その他A②-1 企画部長（人事課）

現在市職員は、市民病院、消防を含め1, 765人おります。すべての職員にそういったことを徹底することはなかなか難しいですが、私は、職員は公務員である以上地域に密着して、地域活動のできる職員であってほしいと常々思っております。この件に関しては、数年前に職員に対し町内活動をしっかり行うようにとの通知を出したことがございます。最近、合併も三度ほど繰り返しましてそういった通知がされておられませんので、改めまして町内会加入について、再度強く文書を出して知らしめたいと考えております。

#### その他A②-1 副市長

交通児童遊園のゴーカートの関係ですが、シートベルトがないという認識がありませんでした。状況把握をして、そういったことが事実でしたら危険性を伴いますので、必要な対策を取るよう動いてまいります。

文化会館の駐車場の関係でございますが、文化会館の駐車場の優先順位は、敷地内駐車場、テニスコートの順で、学校の敷地よりも新道公園グラウンドが優先になっております。ただ、雨の場合は新道公園が止められないものですから、学校の敷地内とか勤福にも車が流れる状況です。文化会館も、学校の敷地は最後に使うようにしたいですが、先ほど申し上げたとおり雨ですと新道公園は止めないというルールがありましてどうしても100%排除することは不可能だと思います。

文化会館の駐車場を、例えばパチンコ店のような2階建ての立体駐車場にするという案もありますが、もともと幅が狭いものですから2階建てにしても支柱や通路などで、費用をかけたわりに台数が増えないということが見込まれます。結局現状のままですときている状況でございます。

#### その他Q②-2

代田小学校の正門を下げるわけにはいかないでしょうか。

#### その他A②-2 副市長

学校はある程度広い敷地がほしいと思いますので、正門をすぐに移設するのは難しいと思いますが、担当部局の教育部長に話をします。

#### その他Q③

昔、勤労福祉会館の向かいに名鉄豊川線の新道駅がありました。駅を復活させれば文化会館や勤労福祉会館の催し物で利用があると思いますが、そういったお話はないでしょうか。

#### その他A③副市長

名鉄諏訪町駅は自動改札やプラットホームなどに大変投資しておりますので、おそらくそういった計画は名鉄側にはないと思います。



#### その他Q④

東日本大震災後の放射線の影響が各地でありますが、豊川市としてどのような状況ですか。

#### その他A④副市長

6月議会の一般質問でもお答えしましたが、県に調査をお任せしておりまして、現状特段高い数値はでていないという状況です。

#### その他Q⑤

諏訪4部の例を出しますと、国勢調査の人口3区分のうち15歳以上64歳未満は国の平均より約5%低く、65歳以上は約6%高くなっています。また、昭和に建てた空き家が何軒もあり、中心市街地や都市計画の問題を考えたときにその辺の情報を吸い上げてくれているのでしょうか。個別の事情を情報交換する機会をもう少し密に持っていただいたほうが住民も安心すると思います。

また、諏訪4部の集会施設は借地に建てておりまして、地主の事情で土地を購入しなければなりません。しかし土地購入に対しての市の補助はありませんが、今年度相談に乗ってもらうことは可能ですか。

#### その他A⑤市民部長

町内会との情報交換としてまずこの市長を囲む懇談会がございます。市全体の町内会の窓口となっております生活活性課としては、個別の町内会との情報交換の機会を特に設けておりませんが、当然お話いただければ出向いて対応をさせていただきます。

集会施設の補助金の関係ですが、今現在建物と空調設備に限定させていただいております。この件につきましては石原市議からもお話をいただいておりますが、今は非常に難しいというお答えをさせていただいております。今後まったく検討しませんとは申し上げませんが、合併していろいろな状況がございますので、バランスや必要性だとかいろいろなことを考えながら検討させていただきます。

#### その他A⑤都市対策監

都市計画などについて、例えば町内会単位でも「今こんなことで困っているんだよ」とか言っていただければいつでも出前講座や会議などをやらしていただきたいと思えます。

中心市街地の関係では、都市計画課で土地利用状況の定期的な調査をしております。特に中心市街地の衰退という局面を受けまして、空き家の状況や住民の世帯構成を調査したり、あるいはアンケートも行ってございまして、そういった情報も共有していただければ何かお役に立つことがあるのではないかと思います。

地震の関係では、例えば古い木造の住宅を耐震診断したり、住宅を補強したりする制度の拡張として、取り壊しをする場合にはその費用を上乗せして補助しようという制度も今年できております。そういったことも是非使っていただきたいと思っております。

## その他Q⑥

諏訪方面から野路橋を通るとカーブがあって周りが見えにくいです。また、名鉄の踏み切りも側にあるので歩行者のためにも野路橋の幅を広くできませんか。それか、野路橋の北側に最低でも自転車を通れるような歩道ができませんか。

## その他A⑥副市長

今のご質問は新市民病院建設の住民説明会でもありました。今回、野路橋に歩行者専用道路をつくると言いましたが、もともとは道路幅を広げてほしいというのが要望でした。橋の整備は経費が非常にかかりますので、道路の形態などを考慮し優先順位を付けると歩行者専用道路が一番ということになりました。

現場は私も見に行きました。野路橋のほうは通学路でかなりの方が通りますが、線路の北側の方は利用頻度が少ないように感じました。住民説明会において、新市民病院の開院後に問題点が出たときには、ほかの事業に優先して対応させていただくと説明しております。それと同じ観点で、開院後に人の流れで支障が出るようでしたら優先的に対応させていただきます。

## その他Q⑦

名鉄諏訪町駅の踏み切りを体育館方向へ渡ったところに横断歩道があります。踏み切りで待ってすぐにまた信号で待つこともありますが、何とかならないでしょうか。

私は国民健康保険に加入しており、国民健康保険証のケースに高齢受給者証を折って入っていますが、同じ幅でないので高齢受給者証を切って入っています。せめて幅だけでも同じにできないでしょうか。今後のためにご検討をお願いします。

## その他A⑦都市対策監

横断歩道は、体育館側の横断歩道まで行かずに道路を横切ってしまう人が多くて、できたのではないかと感じております。当面は、歩行者の安全優先のため我慢していただくしかないかと思えます。

歩道橋は、心道教さん側には作ろうと思えば用地があるのかなと思えますが、ここならば問題がないという場所を決めるのは難しいと思えます。大きなまちづくりという課題の中で、今後考えていきたいと思えます。

## その他Q⑧

プリオ前の横断歩道には信号がありません。5分くらい待っても車は止まってくれませんし、プリオの向かい側に木が一本立っており、体育館から来る車から歩行者が見えにくい状況です。歩行者用の信号をつけるか、横断歩道を撤去するかどちらかしないと大きな事故が起きるのではないのでしょうか。

豊川市では、今後放射線量の測定をする予定はありますか。また、測定器をいくつか持っていて、市民への貸し出しは可能でしょうか。

### その他A⑧都市対策監

実態は十分承知しております。歩道の両側の信号が接近しておりますので、ここに信号をつけるのは難しい問題です。逆にとってしまうことを今日ご提案いただきましたので、周辺住民の理解が得られるのなら警察とも協議してまいりたいと思っております。

### その他A⑧副市長

放射線測定器は、市の一般部局にはありません。消防と病院にはあるという話を聞いておりますが、市民への貸し出しには対応できておりません。

今後、県の測定値が上がってくれば、自主的に測定したり、数値によっては対応策をとらなければならないと思いますが、現在は数値の状況を見守っている最中です。

### その他Q⑨

豊川市は合併により人口18万人になりましたがアカデミックなものがありません。市長さんのあいさつにありました海軍工廠では、電気を地中に配線していたり、水道は上下水分離していたと聞いたことがありますが、そういった土木技術など先進的なものがあったと思いますので、平和公園にはそちらも含めて考えていただきたいです。

### その他A⑨市長

こちらから名大と交渉する中でどこまで公園として使わしていただけるか、昔の施設も含めて話し合いをさせていただきたいと思っております。

### 連区長あいさつ

多くの質問対しまして、目一杯のご回答ありがとうございました。今後も一丸となって諏訪地区の発展に努めたいと思っております。長時間ありがとうございました。